

# 渡島管内観光入込客数調査

渡島総合振興局 産業振興部 商工労働観光課

**「観光入込客数調査」について**

道における観光入込客数調査は、「観光入込客統計に関する共通基準」（平成21年12月、観光庁）を踏まえ、平成22年2月に制定した「北海道観光入込客数調査要領」（平成9年1月制定に準ずる）に基づき実施しています。

**【注記】**

- ① 各市町村の数字について  
 入込客数：各市町村内で、1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地点を訪れても1人と算出します。  
 宿泊客：各市町村内で、1人の観光客が1回の旅行で一つの宿泊施設に2泊以上滞在しても1人と算出します。  
 宿泊客延数：各市町村内で、1人の観光客が1つの宿泊施設に複数泊すると泊数分が計算されます。
- ② 管内総数の数字について  
 各市町村の数字の単純合計です。管内市町村間の重複は調整されていません。  
 例）1人の観光客が1度の旅行で2市町村を訪れ、それぞれで観光地点を訪れた場合、管内総数の入込客数では、2人と計算されます。
- ③ 上期の実績について  
 同調査の上期実績を平成27年12月に公表しておりますが、公表後に上期の数字に修正があった場合は、今調査で修正しています。

**1. 概況**

平成27年度の渡島管内観光入込客数の総数は、約1092万9千人で、前年から約31万人の増加、前年比102.9%となり、直近10年間で最高の記録となりました。

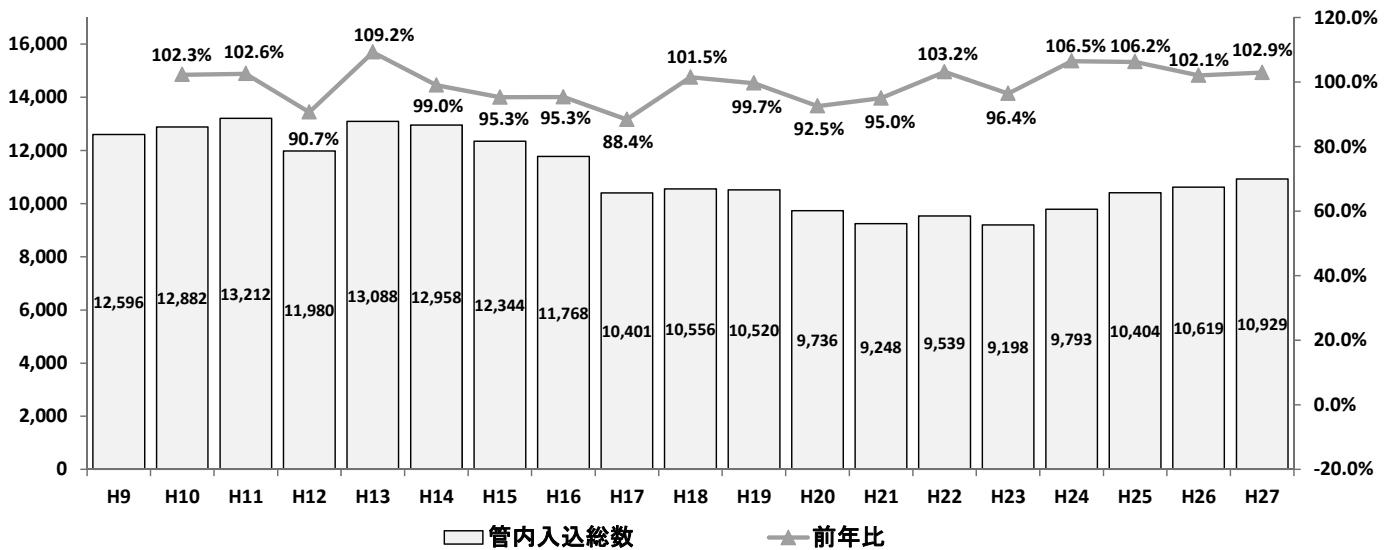
増加の主な要因としては、北海道新幹線開業に向けて、各地で観光PRが実施され、メディアで道南エリアの露出が高まったことや、管内で新たな観光施設や道の駅がオープンしたこと等が挙げられます。

また函館空港に中国の天津、北京、杭州からの国際定期便が就航したこと等により、外国人観光客の入込が引き続き好調だったことも管内全体の数字を押し上げる要因となったと推測されます。

（単位：千人）

	平成26年度	平成27年度	前年差	前年比
入込客総数	10,618.6	10,929.1	+310.5	102.9%

**【入込客総数の推移】**



2. 「道内客・道外客」別、「日帰客・宿泊客」別の状況

道内・道外観光客別では、道内客は約19万2千人（対前年比103.5%）、道外客は約11万9千人（同102.3%）の増加となりました。

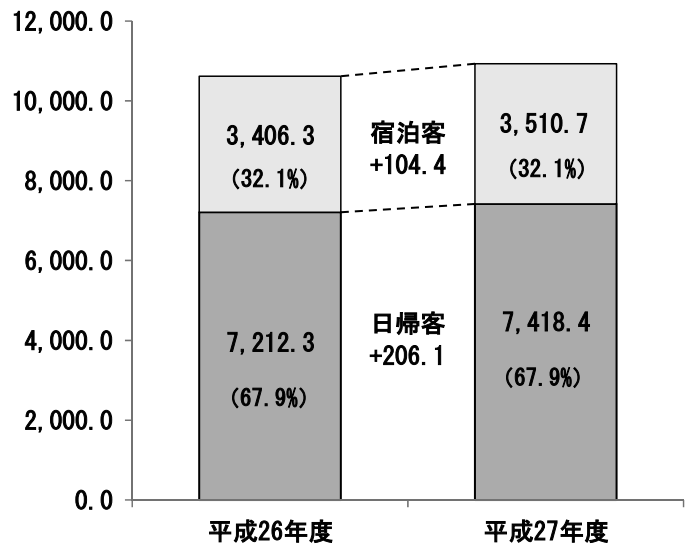
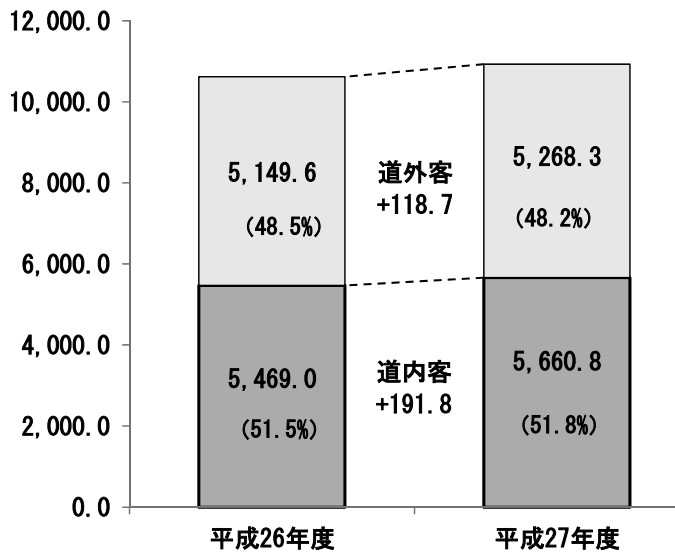
日帰・宿泊客別では、日帰客は約20万6千人（対前年比102.9%）、宿泊客は約10万4千人（同103.1%）の増加となりました。宿泊客は、特に外国人宿泊客の増加により、前年から伸長しました。

（単位：千人）

			平成26年度	平成27年度	前年差	前年比
道内：道外	実数	道内客	5,469.0	5,660.8	+191.8	103.5%
		道外客	5,149.6	5,268.3	+118.7	102.3%
	構成比	道内客	51.5%	51.8%	+0.3%	-
		道外客	48.5%	48.2%	▲0.3%	-
日帰：宿泊	実数	日帰客	7,212.3	7,418.4	+206.1	102.9%
		宿泊客	3,406.3	3,510.7	+104.4	103.1%
	構成比	日帰客	67.9%	67.9%	▲0.0%	-
		宿泊客	32.1%	32.1%	+0.0%	-
宿泊客延数（千人泊）			3,966.3	4,161.6	+195.3	104.9%

【道内客：道外客の増減】

【日帰客：宿泊客の増減】



※ 括弧内の数字は構成比

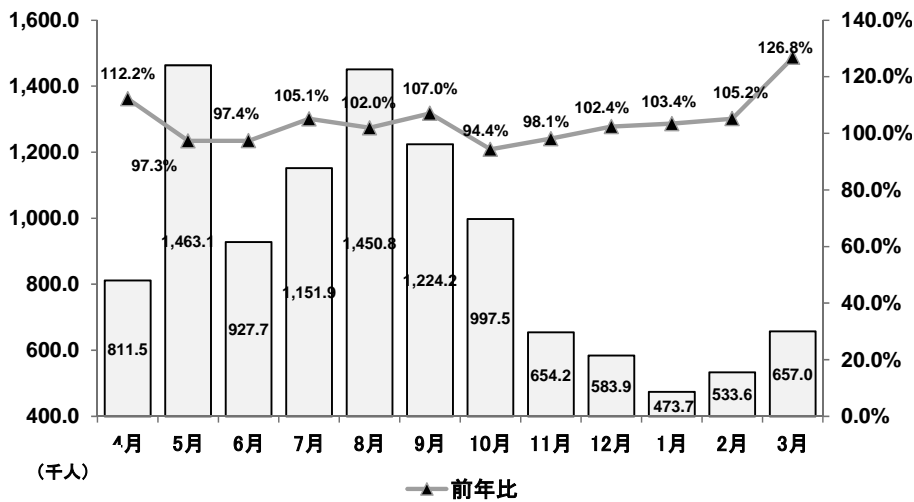
### 3. 月別・四半期別の入込客数推移

第2四半期は、函館市で函館アリーナがオープンし、GLAYのこけら落としコンサートが開催されたこと等により入込客数が増加しました。また第4四半期は、木古内町と鹿部町で道の駅がオープンしたことや、北海道新幹線開業に向けて、各地でPRイベントが開催されたことで、大きく入込客数が増加しました。

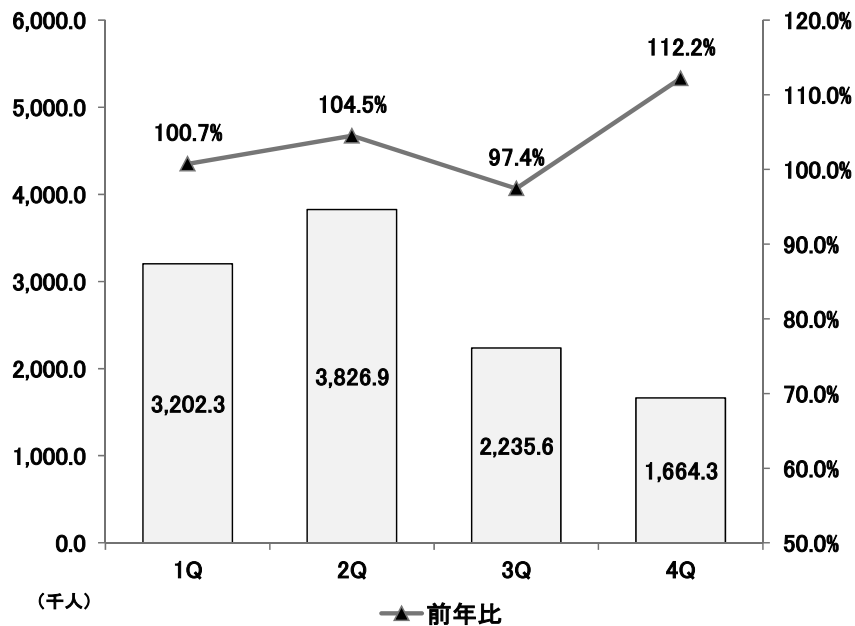
(単位：千人)

		月別				四半期別			
		平成26年度	平成27年度	前年差	前年比	平成26年度	平成27年度	前年差	前年比
1Q	4月	723.0	811.5	+88.5	112.2%	3,178.9	3,202.3	+23.4	100.7%
	5月	1,503.4	1,463.1	▲40.3	97.3%				
	6月	952.5	927.7	▲24.8	97.4%				
2Q	7月	1,095.7	1,151.9	+56.2	105.1%	3,662.1	3,826.9	+164.8	104.5%
	8月	1,422.8	1,450.8	+28.0	102.0%				
	9月	1,143.6	1,224.2	+80.6	107.0%				
3Q	10月	1,057.1	997.5	▲59.6	94.4%	2,294.1	2,235.6	▲58.5	97.4%
	11月	666.8	654.2	▲12.6	98.1%				
	12月	570.2	583.9	+13.7	102.4%				
4Q	1月	458.1	473.7	+15.6	103.4%	1,483.5	1,664.3	+180.8	112.2%
	2月	507.3	533.6	+26.3	105.2%				
	3月	518.1	657.0	+138.9	126.8%				
合計		10,618.6	10,929.1	+310.5	102.9%	10,618.6	10,929.1	+310.5	102.9%

【月別入込客数と前年比】



【四半期別入込客数と前年比】



#### 4. 市町別入込状況

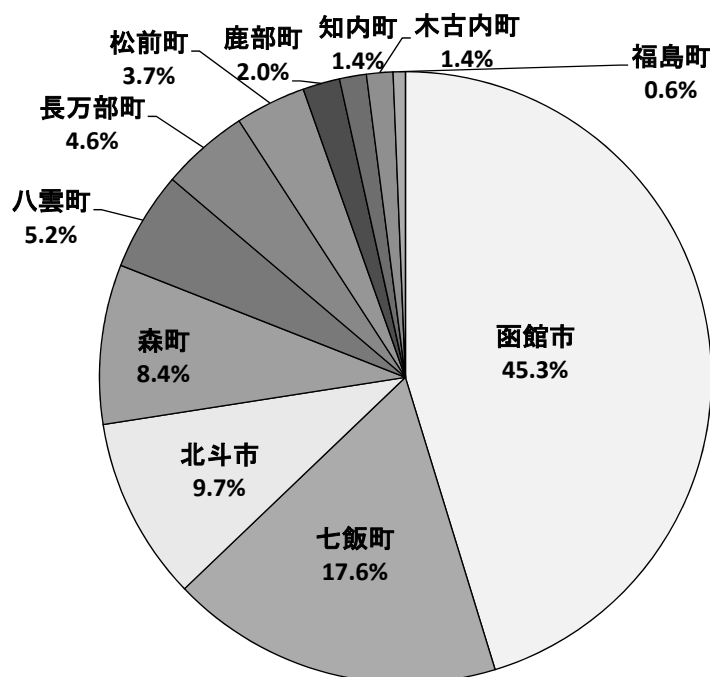
(単位：千人)

	平成26年度	平成27年度	前年差	前年比
函館市	4,840.2	4,946.6	+106.4	102.2%
北斗市	971.0	1,058.8	+87.8	109.0%
松前町	479.1	407.9	▲71.2	85.1%
福島町	70.3	70.5	+0.2	100.3%
知内町	148.6	155.1	+6.5	104.4%
木古内町	61.7	152.7	+91.0	247.5%
七飯町	1,954.4	1,921.7	▲32.7	98.3%
鹿部町	174.2	213.9	+39.7	122.8%
森町	861.6	922.2	+60.6	107.0%
八雲町	553.2	573.1	+19.9	103.6%
長万部町	504.3	506.6	+2.3	100.5%
管内計	10,618.6	10,929.1	+310.5	102.9%

#### 5. 管内市町構成比

	平成26年度	平成27年度	前年差
函館市	45.6%	45.3%	▲0.3%
北斗市	9.1%	9.7%	+0.5%
松前町	4.5%	3.7%	▲0.8%
福島町	0.7%	0.6%	▲0.0%
知内町	1.4%	1.4%	+0.0%
木古内町	0.6%	1.4%	+0.8%
七飯町	18.4%	17.6%	▲0.8%
鹿部町	1.6%	2.0%	+0.3%
森町	8.1%	8.4%	+0.3%
八雲町	5.2%	5.2%	+0.0%
長万部町	4.7%	4.6%	▲0.1%
管内計	100.0%	100.0%	+0.0%

【市町構成比】



# 平成27年度 渡島管内各市町観光客入込状況

(単位:千人)

	入込総数		内訳								主な増減要因
			(道外客)		(道内客)		(日帰客)		(宿泊客)		
	H27	前年比	H27	前年比	H27	前年比	H27	前年比	H27	前年比	
函館市	4,946.6	102.2%	3,215.0	102.4%	1,731.6	101.9%	1,753.4	100.3%	3,193.2	103.3%	GLAYIによる函館アリーナのこけら落としライブ(7月)、全国自治体病院学会(10月)をはじめとする大規模な学会や大会の開催や、引き続き外国人観光客も好調であったことなどにより、入込客数は前年度を上回った。
北斗市	1,058.8	109.0%	45.5	155.8%	1,013.3	107.6%	1,034.3	109.9%	24.5	81.9%	「きじひき高原パノラマ展望台」や「北斗フィッシャリー」のオープン、「郷土資料館」のリニューアルオープン等により、かなりの賑わいがあった。北海道新幹線開業に向けたイベントや報道等の効果もあり、道外客を中心に大幅増となった。
松前町	407.9	85.1%	85.3	85.0%	322.6	85.2%	366.9	85.1%	41.0	85.4%	全国的な暖気の影響により桜の開花が早まり、GWの連休と花見時期がずれたことにより、桜の名所である松前公園の入込が減少した。下期は道の駅利用客の増加等により増加傾向となったものの、年間では前年から減少となった。
福島町	70.5	100.3%	6.6	101.5%	63.9	100.2%	68.3	100.4%	2.2	95.7%	相撲人気の再燃により、「横綱記念館」の来館者及び相撲大会への参加者が増加したが、8月のイベントの入込数が大幅に減少したことなどで、全体としては前年度並みとなった。
知内町	155.1	104.4%	46.5	105.4%	108.6	103.9%	139.9	104.2%	15.2	105.6%	2月の「カキニラまつり」は天候が悪く、来場者が昨年より減少したものの、上期に温泉施設の利用客が増加したことや、北海道新幹線開業による道の駅見学者の増加により、年間では前年から増加となった。
木古内町	152.7	247.5%	19.3	357.4%	133.4	236.9%	149.2	257.2%	3.5	94.6%	北海道新幹線開業前後のイベントの集客が好調だったことに加え、「道の駅 みそぎの郷 きこない」がオープンしたことで、前年から大幅な増加となった。
七飯町	1,921.7	98.3%	1,386.0	99.7%	535.7	94.9%	1,831.9	98.4%	89.8	97.8%	函館空港へ新たに中国からの定期便が就航したことや、大型宿泊施設が冬期営業を開始したことにより、中国・台湾を中心に、外国人観光客が増加した。一方で道内客を中心に国内観光客が減少したこと、全体としては前年から微減となった。
鹿部町	213.9	122.8%	29.0	224.8%	184.9	114.6%	178.3	115.8%	35.6	176.2%	定期便就航により増加した中国人観光客向けのバスツアーが好調に推移したことや、しかべ間歇泉公園が3月に道の駅としてリニューアルオープンしたことにより、入込客数が増加した。また「みなみ北海道鹿部ロイヤルホテル」で、改装中だった一部客室が営業を再開したことにより、宿泊客数も大幅に増加した。
森町	922.2	107.0%	96.0	107.9%	826.2	106.9%	858.4	107.6%	63.8	99.4%	下期において、大型リゾート施設などの温泉施設で、日帰り利用者が増加したほか、年間を通して外国人客、特に中国からの宿泊者が増加した。
八雲町	573.1	103.6%	170.8	104.0%	402.3	103.4%	548.7	103.3%	24.4	109.9%	下期の天候不順により一部のイベント動員数は減少したものの、昨年オープンした「丘の駅」が引き続き好調だったことや、「郷土資料館」及び「木彫り熊資料館」の観光客が大幅に増加したことにより年間では前年度から増となった。
長万部町	506.6	100.5%	168.3	100.4%	338.3	100.5%	489.1	100.5%	17.5	98.9%	観光案内所やドライブインで、外国人観光客が増加したこと等により、全体では前年比微増となった。